2009年3月期(2Q) 決算説明会

2008年11月5日(水)

P/LZZ電気株式会社





1. 2009年3月期 2Q累計 実績報告

1-1. 連結業績の状況

1-2. 電子部品事業の状況



目次

1. 2009年3月期 2Q累計 実績報告

1-1. 連結業績の状況

1-2. 電子部品事業の状況



■ 業績サマリー

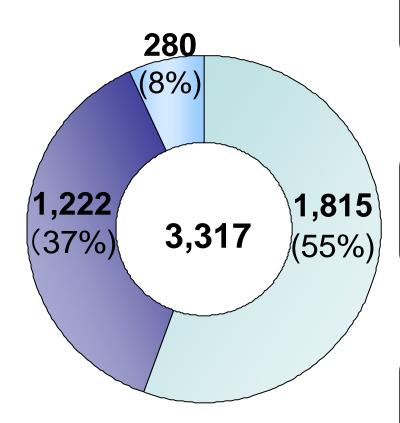
	2007/上		2008年 2Q累計					
					前期比	'08/9/19		公表値比
	実績	売上比	実績	売上比	増減率	公表値	売上比	増減率
売 上 高	3,556		3,317		— 6.7%	3,300		+ 0.5%
営業利益	131	3.7%	47	1.4%	— 63.9%	45	1.4%	+ 5.7%
経常利益	112	3.2%	74	2.2%	— 34.1%	55	1.7%	+ 34.5%
当期純利益	-98	-2.8%	8	0.3%		30	0.9%	— 72.3%
フリーキャッシュフロー	-88	_	-259	_		ı	_	_
期中平均円/USD	119.33		106.11		— 11.1%	106.55		
為替レート 円/EUR	162.30		162.68		+ 0.2%	163.97		

※フリーキャッシュフロー=営業活動によるキャッシュフロー + 投資活動によるキャッシュフロー



■事業別売上高の内訳

(単位:億円)



電子部品事業

ALPS ELECTRIC CO., LTD.

売上高 1,815億円(前期比 -9.7%) 営業利益 11億円(同 -75.8%)

音響製品事業



Mobile Media Solutions

売上高 1,222億円(前期比 -5.0%) 営業利益 10億円(同 -81.1%)

物流事業、他



ALPS LOGISTICS CO.,LTD.

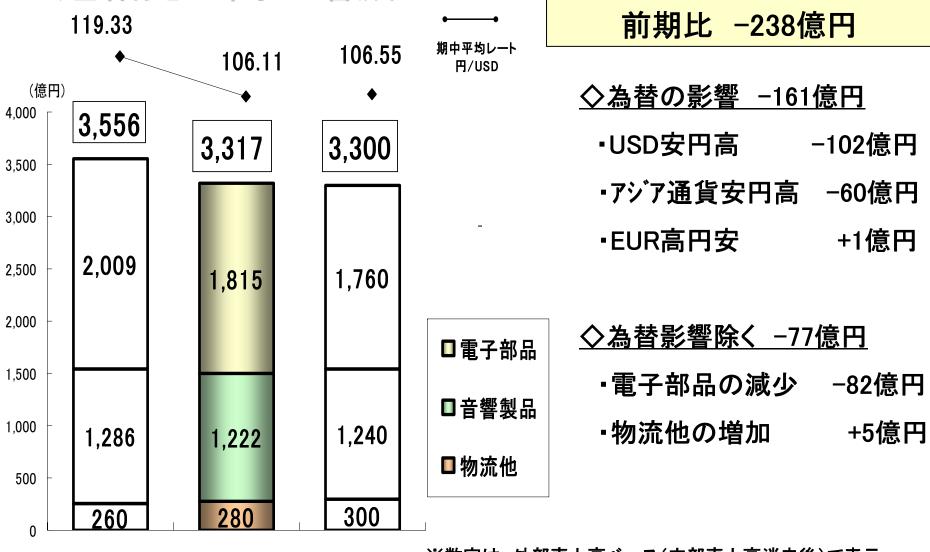
売上高 280億円(前期比 +7.7%) 営業利益 25億円(同 -21.0%)

■連結売上高の増減

07上実績

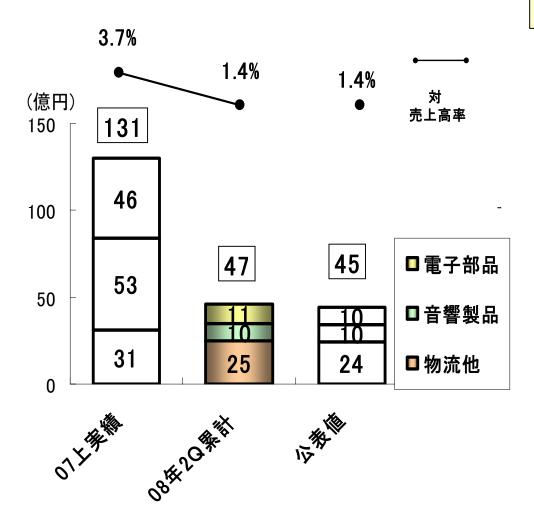
08年2Q累計

公表值



※数字は、外部売上高ベース(内部売上高消去後)で表示

■連結営業利益の増減



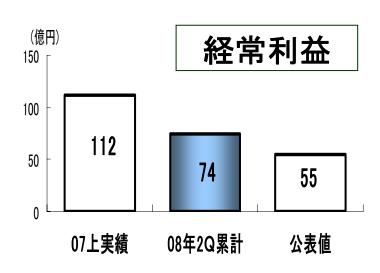
(注)内訳は連結消去前で表示

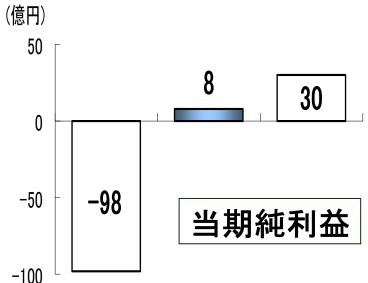
前期比 -84億円

- ◇為替の影響 -37億円
 - ·USD安円高
- -35億円
- ◇為替影響除く -47億円
- ・電子部品事業における減
 - -7億円
- ・音響製品事業における減
- (主に売上原価率の悪化などによる)
 - -33億円
- ・物流・その他事業における減
 - -6億円



■ 連結経常利益、連結当期純利益の増減





(経常利益)前期比 -38億円

・営業利益の減少 -84億円

・為替差益の増 +46億円

(当期純利益)前期比 +107億円

・経常利益の減少 -38億円

・特別利益の増加 +15億円

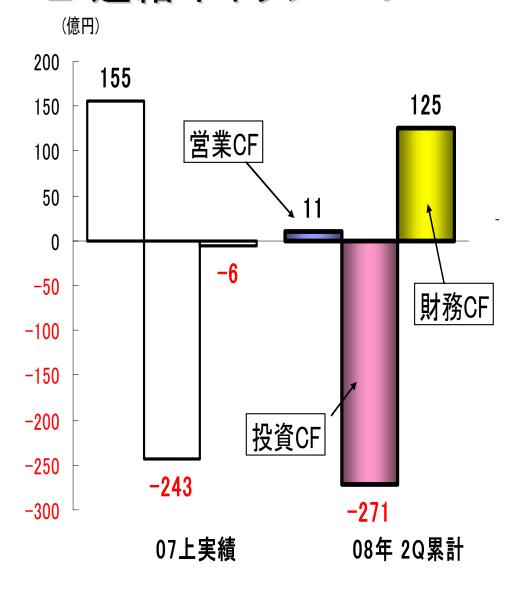
・特別損失の減少 +129億円

((前期)減損損失の減少 +183億円)

(たな卸資産評価損の増加 -34億円)

(投資有価証券評価損の増加 -22億円)

■ 連結キャッシュ・フロー



◇営業CF増減 -143億円

・仕入債務の増加 +147億円

・税引前利益の増加 +106億円

・減損損失の減少 −182億円

・売上債権の増加 -151億円

・減価償却費の減少 -45億円

◇投資CF増減 -27億円

・固定資産取得による支出増 -21億円

◇財務CF増減 +131億円

・短期借入金の純増加

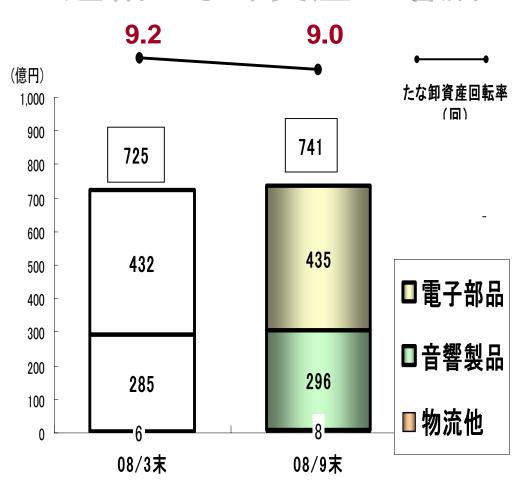
+102億円

・長期借入金の増加

+23億円



■連結たな卸資産の増減



08/3末比 +16億円

◇電子部品 +3億円

◇音響製品 +10億円

※たな卸資産回転率 08/3 08/9

<u>◇音響製品 8.8 → 8.5</u>

200

150

100 50

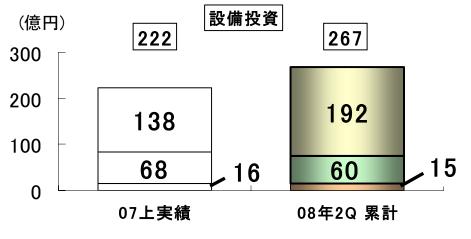
0

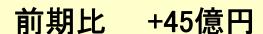
145

07上実績

2009年3月期 2Q累計 実績報告 連結業績の状況

■ 連結の設備投資及び減価償却費の増減

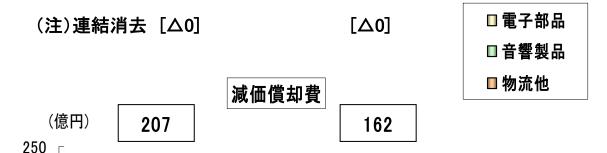




◇電子部品 +54億円

◇音響製品 - 8億円

◇物流その他 -1億円



96

52

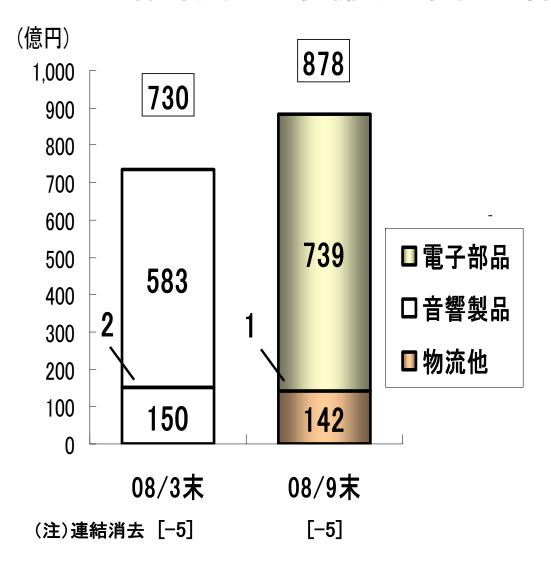
08年2Q 累計

前期比 -45億円

◇電子部品 -49億円



■ 連結有利子負債残高の増減



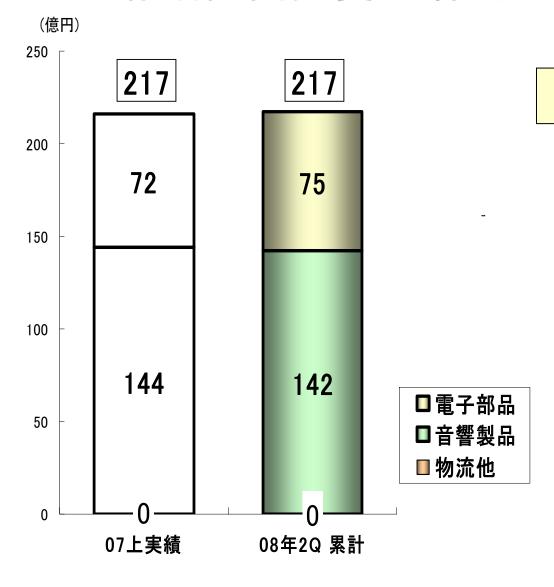
08/3末比 +147億円

◇電子部品 +156億円

◇物流他 -7億円



■連結研究開発費の増減



前期比 +0億円

◇電子部品 +2億円

◇音響製品 -2億円



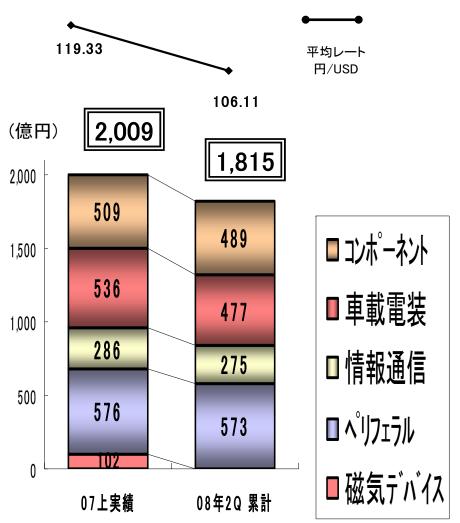
1. 2009年3月期 2Q累計 実績報告

1-1. 連結業績の状況

1-2. 電子部品事業の状況

2009年3月期 2Q累計 実績報告 電子部品事業の状況

■ 売上高の増減



※数字は、外部売上高ベース(内部売上高消去後)で表示

前期比 -194億円

主な増減の要因

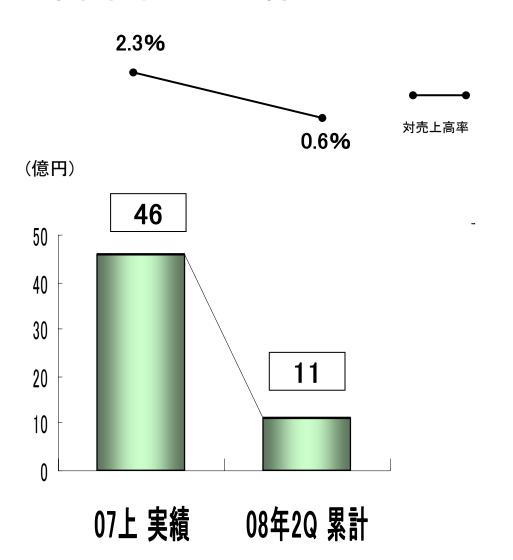
- ・コンポーネント事業携帯用スイッチ、コネクタや車載用センサの減少等 -20億円
- ・車載電装事業 インパネ・ドア・ステアリング モジュールの減少等 -58億円
- 情報通信事業通信モジュール(VCO等)の減少 -10億円
- ・ペリフェラル事業 小型プリンタの増加、及びゲーム 用モジュールの減少等 -3億円
- 磁気デバイス事業HDD用ヘッドの終息による減少-102億円

(今期から、コンポーネント事業に 含めて表示。)



2009年3月期 2Q累計 実績報告 電子部品事業の状況

■営業利益の増減



前期比 -34億円

主な増減の要因

- **◇為替の影響** <u>−27億円</u>
 - •USD安円高
- -25億円
- ◇為替影響除く -7億円
 - ・コンポーネント製品の減少など
 - による原価率の悪化



(ご参考)為替変動の影響

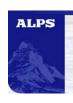
売上高・営業利益への1円当り影響額

く連結>

- · 売上高 対USD 1.8億円/月 対EUR 0.6億円/月
- 営業利益 対USD 0.4億円/月 対EUR 0.2億円/月

上記のうち、

- 〈電子部品事業〉
 - · 売上高 対USD 1.2億円/月 対EUR 0.3億円/月
 - 営業利益 対USD 0.3億円/月 対EUR 0.1億円/月



配当方針(電子部品事業)

■ 2009年3月期の株主利益配分について

中間配当金 1株につき10円

(ご参考:前期中間配当金 10円)

年間配当金 1株につき20円(予定)

(ご参考:前期年間配当金 20円)

当スライドの予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。よって、 見通し・予想を算定するため、過去に認識された事実以外に、見通し・予想を行うための仮定等を使用 しています。これらの記述については、将来その通りに実現するという保証はありません。また、本資 料は会計士監査対象外となっています。

美しい電子部品を究めます

